

INGING NEWS PAPER VOL.3 [インギング ニュースペーパー]

2007年6月発行 価格31円

発行：株式会社インギング P-ENTER 本社〒117-0013 東京都葛飾区新小岩3-23-5 P-ENTER 本社



INGING MOTORSPORT

INGING MOTORSPORT OFFICIAL WEBSITE OF PAPER [ <http://www.inging.co.jp> ]

[Rd.4] 2007 6.9-10  
OKAYAMA  
INTERNATIONAL CIRCUIT

# INGING NEWS PAPER VOL.03

FREE  
無料

PERSONAL PICKUP ③

フォーミュラニッポン(34号機)ドライバー  
[特別号] [特別号]

# Naoki Yokomizo

RACE REPORT 第3戦 ツインリンクもてぎ

## Round3 TWIN RING MOTEGI



<http://www.inging.co.jp>

Support by P-ENTER

父に連れられ、3、4才の頃から 富士スピードウェイに。レースをはじめたキッカケも、やはり父が買ってくれたカートでした。

**PERSONAL PICKUP ⑥** INGING MOTORSPORT(フォーミュラ) 34号車ドライバー

# Naoki Yokomizo

INGING FN/34 | YOKOMIZO  
生年月日: 1990年5月27日  
身長: 27歳  
身長: 178cm  
体重: 65kg

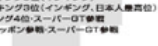
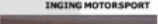
## Naoki Yokomizo Race History

- 1999年 フォーミュラトヨタ参加
- 2001年 フォーミュラトヨタ シリーズチャンピオン
- 2002年 全日本F3選手権参加 ランキング5位
- 2003年 全日本F3選手権参加 ランキング6位(インキング)
- 2004年 全日本F3選手権参加 ランキング3位(インキング、日本人最高位)
- 2005年 日本F3選手権参加 ランキング4位(スーパーGT参加)
- 2006年 全日本選手権フォーミュラニッポン参加 スーパーGT参加

9歳の時からカートに乗り始め、12歳でカートレースデビュー。その時のデビューレースで優勝し、最終的には全日本クラスの中でも最高位のBSAクラスを優勝。1999年よりフォーミュラトヨタにステップアップ。2000年はフォーミュラトヨタにフル参戦し、第01年は全日本シリーズのチャンピオンを獲るに貢献した。02年より全日本F3選手権に参戦し、同年はシリーズ7位、03年はシリーズ5位、04年にはシリーズ3位と、記録を重ねるたびに堂々と実力を付けてきて



いる。04年にはスーパー耐久、05年よりSUPER GTに参戦するなど、様々なモータースポーツシーンでも活躍の場を広げ盛り上げを見せてきている。06年、INGINGモータースポーツと共にF3参戦は5年連続参加が5回目、最高位が7位と、決して本人も納得のいく結果は分、07年シリーズに向けてまた奮起を誓い結果を見せてくれることに期待



**Message** 今年もF3時代から応援しているインギングチームに参戦することができ、とても嬉しく思っています。また、このチャンスをしっかりとチームオーナーに感謝して参ります。今年も法律監督の方、チーム体制を大層に強化してくれてレース中にマシン調子が上がっているのが今年中に感じはるかもしれません。重要なチャンスを把握し続けること、チームとともに今年もシリーズが上がることを、今年も頑張りたいと思っています。インギングがボク

一の人さん、引き続き応援よろしくお願いします。お願いします。



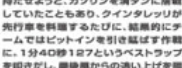
## RACE REPORT 第3戦 2007年5月19日-20日 ツインリングもてぎ **Formula Nippon Round3 TWIN RING MOTEGI**

Fニッポンで初の試みとなるスペシャルステージによる予選が行われた今回のもてぎ。土曜の先行ではアタックの際に降るなど不運に見舞われたクインタレリと競演。そしてINGINGのスタートも、日曜の先行ではクインタレリ、競演と555で4番手に、クインタレリが1分30秒38位の差を、競演は1分30秒55で4番手に、ともに決勝に向けて自信を揺るがすことなくスタート。競演が10番グリッドから、クインタレリが22番グリッドからのスタート、午後2時34分、ついに競演の火発は切れてスタート。ついに競演がスタートを切る中、クインタレリと競演も同時にスタートを切る。しかし、1コーナーにアプローチした競演のマシンの前方で、片側タイヤが他の車に接触を受けてスピンドルと接触したため、競演はこれを避けられず進まず、フロントウィングにダメージを受けてしまった。1周目を競演18位、クインタレリ19位で競演はINGING

というルーティンワーク以外にもフロントノーズごとウィングを交換。49秒と予選外に高いピットストップを強いられ、いったん最下位に甘んじることになった。一方、ようやく立川をパスしたクインタレリは、その後徐々に先行するマシンを離れ、ボクシングを上げていく。少しでもピットインのタイミングを自ら調整していったこともあり、クインタレリが先行車をかわすために、競演的にチームではピットインを引越さず作戦に、1分40秒11秒と1分40秒11秒を叩き出し、競演からの追い上げを競演に押し、クインタレリもじりじりとポジションを上げていく。クインタレリはレースの終り近くとなる30周を過ぎた頃には、なんとトップ6圏内に躍出す

ることに成功。ライバルたちのピットインもあって、35周の段階でクインタレリはついに2番手にまで浮上すると、ついに36周終了時点でクインタレリは再び驚いた迅速な作戦で、タイヤ交換と給油を終え、約10秒でクインタレリをかわしてコースに復帰させる。クインタレリはいったん荒筋の先行を許すが、遅くドラッグスルーペナルティーが下って、再び遅延。さらにクインタレリは1周目の90度コーナーで競演の競演である本山節を見事に突破し、8位に浮上。競演も手負いのマシンながら、なんとか立川を抜こうと奮闘するが、ストレートが早くチャンスが訪れない。結局クインタレリはその家8位の足を守りきってチェッカー。競演からの追い上げというところを奪取すると予選以上の大活躍であったといえるだろう。一方の競演もマシンにダメージを負ってしまったものの、残り残りドラッグを見せ、17位でのフィニッシュとなった。

だが、予選のうち11番手とした競演は佐々木孝宏。クインタレリは本山節との攻防を繰り返すことに、競演の競演やスピンドルもあって、競演は2周目に13位、クインタレリも2周目に17位とするが、競演はフロントウィングとともにスピンドルにもダメージを受けており、競演の後半をなかなか進められない。一方のクインタレリも、競演はバネしたものの、5周目から競演に立川には手を握っていたが、14周目に12位に浮上した競演だったが、遅れたフロントウィングがバネしていたこともあり、オンザボールを逃がれずめにピットインすることになった。16周終了時点でクインタレリとタイヤ交換と



TOPICS **INGING BOSS GIRL DEBUT!** インギングボスガールデビュー!! インギングからレースクイーンデビューを果たしました! 前回のインギングもてぎでもインギングを盛り上げる、その思いがインギングボスガール! これからもファンを盛り上げるとともに、インギングを盛り上げるの使命に! 今後の彼女たちの活躍を応援してください!!

(33号車) ロニー・クインタレリ 5位 (34号車) 競演 13位



COPYRIGHT ©2007 INGING MOTORSPORT ALL RIGHTS RESERVED.

